



大径木の樹冠。



若い木。



枝先。

**区別のポイント**

屋久島に自生するマツ類は、ヤクタネゴヨウ、クロマツ、アカマツで五葉性はヤクタネゴヨウのみ。

**形態** 常緑高木。高さ 25m、直径 1 mほどになる。

**分布** 屋久島・種子島。屋久島では、西部地域から南部地域の急峻な尾根沿いに分布

**名前の由来** 屋久島・種子島にある五葉松。

**葉** **〈全体〉**五葉性。長さ 5～8 cm、幅約 1 mm。横断面は三角形。青みがかった緑色で、縁に微細な鋸歯がある。

**備考** 船行森林事務所管内の採種林・見本林の稚樹は食べた形跡あり。また、径 10 cm 程度の小径木は角研ぎをする（白谷展示林、瀬切川自生地など）。

**出典** 1 4